

## 第3次アクションプラン 10の行動計画

5つの基本方針(目指す学校像)を具現化するために、10の行動計画を定めました。

我々氷上高等学校は、以下に示す行動計画に従って具体的な行動を起こしていきます。

NO.	全国農業高等学校長協会		氷上高等学校		
	行動計画	キーワード	行動計画	キーワード	備考
1	「生徒一人一人を一層輝かせ成長させる」教育を行います。	アグリマイスター顕彰	主体的・対話的な学習を通して、地域人材を育成するとともに職業教育と資格取得を関連付けた教育をする。	課題研究 丹波学 資格取得	
2	「世界と日本をつなぐグローバル」教育を行います。	グローバル教育	海外農業研修(ブラジル研修)への積極的な参加、報告会等を行い、本校での学びを深化・発展させられる教育をする。	海外農業研修 (ブラジル)	
3	「地域農業の生産を支える」教育を行います。	生産技術・経営	丹波市就業体験実習・就農講座(農業グランプリ共催)等において地域農業について学び、地域農業を支える人材の育成を行う。	就業体験実習 就農講座	
4	「地域の農業関連産業や6次産業化に寄与する」教育を行います。	地域産業貢献・6次産業化	起業経営外部講師による6次産業化・新商品開発のための知識・技術を学習し、自分たちで考えた新商品を地元企業へプレゼンテーションを行い、商品化を行えるよう教育をする。	丹波学	
5	「地球環境を守り創造する」教育を行います。	環境技術・創造	地元農家・環境団体等と連携を図り、環境に配慮した農業を学び・実践するとともに環境教育を行う。また、黒ゴマ栽培において無化学肥料・無農薬栽培を行う。	有機農業 無化学肥料・無農薬栽培	
6	「食農」教育を推進します。	食農教育	小学校(営農科:田植え・稲刈り・餅つき交流)、(食品加工科:大豆定植・収穫・味噌作り交流)、認定こども園(生活科:つる植え・芋掘り交流)と連携した食育の継続実施を行う。	交流学习	
7	「地域資源を活用する」教育を行います。	資源活用	丹波ブランド(大納言小豆・白雪大納言小豆・春日ナス・栗等)の保存・普及を行うと共に地域人材を活用し学校の学びの深化を行う。	丹波ブランド	
8	「地域交流の拠点となる」教育を行います。	ヒューマンサービス	小学校・認定こども園との交流や農業見学を実施すると共に校内生産物の販売実習を行い地域に密接に関わりを持つ。	交流学习 販売実習	
9	「各種農業関係機関・団体と連携した」教育を行います。	地域連携	丹波市・認定農業者等と共催のイベントを実施すると共に各種発表会へ参加する。	地域連携	
10	「地域防災を推進する」教育を行います。	地域防災	行政と結びついたボランティア活動への参加や農業の多面的な役割についての学習を通して自然と防災との関連を学ばせる。	地域防災	